



富屋地区
シンボルマーク

みんなで 仲良くやっぺ ふるさと富屋

90号

2018 (平成30年)
12月発行
広報とみや

日本晴れのもと 歩け歩け大会



10月21日(日)、雲ひとつなく、さわやかな気候になったこの日、まちづくり連絡協議会文化活動部会・老人クラブ連絡協議会主催による「歩け歩け大会」が開催され、約40名の方が参加されました。

これまでも、富屋地区内の文化財や史跡などを主に見学地に

選定して実施されています。

本年も、9時30分にセンターを出発し、西根の観音堂・屋台蔵見学、ろまんちっく村での休憩、ホタルの里、旧トロッコ線路跡など見学、各所で永岡正さんの説明をいただき、青空のもと各自マイペースで楽しく、また交通の安全に注意しながら12時前に戻りました。

その後、ホールにおいて、くるみ会会員が用意してくれたトシ汁、を頂きながら、富屋小学校スタンダードハーモニーオーケストラ（児童8名）によりParadise Has No Borderなど5曲が披露され、大変素晴らしい演奏に参加者の皆さんは大変感激して聴き入っていました。

なお、このオーケストラによる演奏は、11月4日のふるさとまつりでも行われましたので、素晴らしさは多くの皆さんがご存知かと思えます。



大正琴

哀愁のある音色に魅せられて



私が友達に誘われて「富屋大正琴サークル」に入ったのは、今から5年前のことでした。それ以来、市民センターでサークルの皆さんとともに、月2回、野沢あつ子先生に教えていただいています。大正琴の魅力はなんといっても、心に響く哀愁のある音色です。また、童謡や唱歌、演歌、歌謡曲など幅広いジャンルの美しいメロディを演奏できるのも大正琴の魅力です。そして、音楽を通して楽しい時間をサークルの皆さんと共有できるということが何よりも。みなさんもぜひ、大正琴を始めてみませんか。

(上金井町自治会 田野井 睦子)

とみやふるさとまつり〈文化祭・農業祭・福祉祭〉

11月4日(日)に、「とみやふるさとまつり」が開催されました。本年度は、ふるさとまつり実行委員会に富屋地区社会福祉協議会（福祉祭）が加わり、まちづくり連絡協議会、活力あるむらづくり推進協議会、市民センター文化祭実行委員会と合わせ4者の連携協力のもと実施され、たくさんの人で賑わいました。



富屋に学ぶ子どもたち

○徳次郎保育園 「たくさんの体験を通して」 園長 高野 順子

この富屋地区には自然がいっぱいあります。徳次郎保育園ではこの環境を生かして、夏野菜やお米、さつま芋、じゃがいも、えだまめなどを育てる体験を通して食育活動に取り組んでいます。田植えは今年で7年目を迎え、地域の方にお世話になりながら年長児が稲刈りまで行っています。自分の手で稲を刈るのは初めての体験で、慎重に鎌を握りしめて稲を刈る表情は真剣そのものです。新米でつくったおむすびを頬張る子供たちの笑顔は最高でした。

なかよし畑では野菜を育て、草むしりをしたり、芽かきをしたりとお世話のかけがあっ
て給食やおやつでいただくほど沢山収穫でき、10月にはさつま芋も123キロ収穫できました。自分たちで育てた食材は思いもひとしおです。残すことなく大切にいただきました。やきいも大会や手作りスイートポテトにも挑戦します。子供たちは元気に季節を感じながら、自然の恵みに感謝してさらなる楽しい体験をもとめ続けていきます。





ふるさと再発見 ⑦〇

上町の百万遍念仏



徳次郎町上町では毎年、送り盆の翌日（現在はお盆を過ぎた日曜日）に、同町公民館で女性たちによる百万遍念仏が続けられています。この伝統行事は、町内に住む女性たちが車座になって、大きな数珠を繰り返し回しながら、鉦の調子に合わせて「ナンマイダー、ナンマイダー」（南無阿弥陀仏の意）と念仏を唱えるもので、集落全体で死者の霊を供養するものです。

念仏が終わると、掛け軸の仏前に灯明をあげ、お酒やきゅうりの酢の物、かぼちゃの煮物、じゅずっこ団子などを供えます。そして一人ずつ線香をたむけて手を合わせ、仏様に供えた料理を参加者全員でいただきます。ちなみに、この時仏様に供えるじゅずっこ団子は、百万遍念仏の時に作られる伝統料理で、当番に当たった2名が準備します。その方法は小麦粉を水でこねて生地を作り、沸騰したお湯に通して団子にし、それを餡でくるむもので、県内ではほとんど例を見ない行事食です。（文化財調査員 池田 貞夫）

ファイト!とみや2018

9月16日(日)、富屋小学校校庭において富屋小学校・富屋地区体育協会共催による「ファイト!とみや2018」が開催されました。アキアカネが群れ飛ぶ秋空の下、25種目の競技に、熱戦が繰り広げられました。

子どもたちは、猛暑の中での練習の成果を見事に発揮し、地域の皆さんは子どもに負けじと持てる力を出し切りました。

昨年徳次郎駐在所に着任された澤野さんも中町の一選手として綱引きや地区対抗リレーなどで大活躍!地域の皆さんから、ひときわ大きな声援が送られていました。なお、地区対抗の総合成績は、優勝が西部、2位が中町、3位が北部でした。



富屋地区敬老会

9月9日(日)に、富屋地区敬老会が、富屋地区市民センターにおいて、209名の高齢者の参加をもって盛大に行われました。

式典では、相羽仁司富屋地区社会福祉協議会長の挨拶に続き、新たに敬老者に仲間入りされた方の代表の永岡重信さんに記念品が贈呈されました。また、米賓の櫻井啓一宇都宮市議会議員からお祝いの言葉をいただきました。

式典に続きお楽しみ会が行われました。初めは富屋小学校6年生児童5名による民話語りです。地元の冬渡祭を題材にした「冬渡祭の由来」などの情感豊かな民話語り、誰もが聞き入りました。続いて矢野様、上野様、相場様、飯村様による民謡の調べが行われました。歌に合わせて、手拍子をしたり、合いの手を入れたり会場は一体となり、大盛り上がりでした。



高齢者体育大会

10月9日(火)、富屋地区老人クラブ連絡協議会主催による高齢者体育大会が、富屋小学校校庭において開催されました。参加した81名の皆さんは地区の別なく4つのグループに分かれ、ゲートボール競争や輪投げなど7つの競技に楽しみながらも真剣に取り組んでいました。誰一人怪我することなく、和気あいあいと体を動かし、



たくさんの笑顔が見られました。昼食には、婦人会の皆さんから提供された「うどん」を美味しくいただきました。

上町老人クラブが県知事表彰

上町老人クラブ秋葉会が8月29日(水)に、宇都宮市文化会館で行われた栃木県民福祉のつどいにおいて、県知事表彰を受けました。



この度の受賞は、上町老人クラブが輪投げの練習や、カラオケの練習を通して高齢者の健康づくりや生きがいづくりに積極的に取り組んでいること、また、子どもたちへお囃子を伝承したり、地区内の道路等を清掃したりする活動を進め、地域に貢献していることが認められての受賞です。おめでとうございます。

センター管理嘱託員の募集について

詳しくは、富屋地区市民センター（電話 665 - 1663）までお問い合わせください。なお、申し込みなどについては、2月初旬頃に、回覧でお知らせします。

富屋地区のデータ

(平成30年11月末現在)

世帯数	1,760世帯
総人口	3,894人
男性	1,777人
女性	2,117人

今後の主な事業計画

1月20日(日)	不法投棄監視パトロール まちづくり懇談会
2月2日(土)	保健福祉部会 「高齢者ケアセンター見学」
2月24日(日)	防災訓練 地域(富屋)学講座

編集・発行

富屋地区まちづくり連絡協議会

〒321-2116

宇都宮市徳次郎町80番地2
(富屋地区市民センター内)

☎028-665-0002, 1663